

科目名: 高齢社会総合研究学特論Ⅳ(高齢社会のケア・サポート・システム)

1 授業概要

本科目では、超高齢社会で要介護状態になっても住み慣れた地域で住み続けられるシステムを構築していくため、高齢者の特性や生活を理解し、体系的に高齢社会における高齢者へのケア・サポート・システムを学ぶ。

本講義は高齢者の医学的な特徴、その特徴を踏まえたケア・サポート、そして高齢者を支える医療・介護を中心とした社会システムについて、最新の知識や技術を理解し、実社会に役立つ手法を考える。

2 授業内容

- (1) 学期: 夏学期 (S2)
- (2) 単位数: 2単位
- (3) 時限: 火曜 5-6 限 (16:50~20:30)
- (4) 評価方法: 出席日数及び課題レポートの内容により総合的に評価するが、出席を重視する。
- (5) 責任教員: 秋下 雅弘(医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻)
- (6) 教室: 本郷キャンパス 工学部 8 号館 722 号室

3 授業日程

6/11	5 限	第 1 回	超高齢社会に求められるケア・サポート・システム (飯島 勝矢: 高齢社会総合研究機構)
	6 限	第 2 回	市区町村が整備する在宅医療・介護連携の体制 (ザーリッチ 陽子: 西東京市 健康福祉部 高齢支援課)
6/18	5 限	第 3 回	認知症の理解 (亀山 祐美: 医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻)
	6 限	第 4 回	地域アセスメントに基づく地域づくり (成瀬 昂: 医学系研究科 健康科学・看護学専攻)
6/25	5 限	第 5 回	在宅医療を推進する新たな地域包括ケアシステム (太田 秀樹: 医療法人 アスミス)
	6 限	第 6 回	高齢者医療の課題と目指すべき方向性 (小島 太郎: 医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻)
7/2	5 限	第 7 回	地域包括支援センターがかかわる地域見守りネットワーク (澤登 久雄: 社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院 地域ささえあいセンター)
	6 限	第 8 回	地域包括ケアシステムに関連する法制度 (宮島 俊彦: 岡山大学)
7/9	5 限	第 9 回	認知症ケアの最前線 (永田 久美子: 認知症介護研究・研修東京センター研究部)
	6 限	第 10 回	在宅医療・介護連携のための多職種連携 (木全 真理: 高齢社会総合研究機構)
7/16	5 限	第 11 回	看護がつむぐ地域包括ケアシステム (秋山 正子: 白十字訪問看護ステーション)
	6 限	第 12 回	地域包括ケアシステムの展望 (中澤 伸: 社会福祉法人 川崎聖風福祉会 / 久保 真人: 川崎市 健康福祉局地域福祉部地域福祉課)

4 その他